



## JUNIOR YOUTH

第21回日本クラブユース(U-15)選手権大会 **出場記念特集**  
さあ、Jヴィレッジへ！戦うぞ！

全国大会に向け、最後の調整に余念がないレッズジュニアユース(8月7日、レッズランド)

第21回日本クラブユース(U-15)選手権大会は、8月11日からJヴィレッジで行われる。レッズジュニアユースは、2年連続3度目の優勝を目指し、関東予選を突破してから、さらに練習に励んできた。昨年、全国大会二冠を達成したレッズジュニアユースに対しては、どのチームも激しくぶつかってくる。強いプレッシャーに負けず、3年生は昨年試合に出られなかった悔しさをエネルギーに、2年生は新しい舞台への意欲をパワーに、そして1年生は未来への希望を胸に、全国の強豪チームと対戦する。決勝まで進めば全7試合、とりわけ関東大会で敗れた柏レイソルU-15、横浜M追浜ジュニアユースらJの下部組織とのレベルの高い試合で自分を成長させる。

## 大会概要

## 大会方法

試合はすべて35分ハーフ。

32チームが4チーム×8グループに分かれ、予選リーグを行う。各グループ上位2チーム、計16チームが決勝トーナメントに進む。

優勝および準優勝チームは、高円宮杯第18回全国ユース(U-15)選手権大会の出場権を得る。

## 予選グループ組み合わせ

- Aグループ 柏レイソル/アビスパ福岡/F.C. CEDAC/サンフレッチェ常石
- Bグループ 大宮アルディージャ/コンサドーレ札幌/京都サンガ/ジェフ習志野
- Cグループ ガンバ大阪/ジェフ辰巳台/スプレッド・イーグル/カティオーラFC
- Dグループ 清水エスパルス/ヴェルディ/ヴィッセル神戸/柏レイソル盛岡
- Eグループ 横浜F・マリノス追浜/ベガルタ仙台/敦賀FC/大分トリニータ
- Fグループ セレッソ大阪/西/クマガヤSC/ヘミス金沢/ジュビロ沼津
- Gグループ サンフレッチェ広島/ガンバ堺/前橋エコー/ジュビロ浜松
- Hグループ 浦和レッズ/高田FC/名古屋グランパス/徳島ヴォルティス

## スケジュール

11日(金) 代表者会議

## ・グループリーグ

12日(土) vs 徳島ヴォルティス(15:00)

13日(日) vs 名古屋グランパス(13:00)

14日(月) vs 高田FC (10:30)

## ・決勝トーナメント

16日(水) 1回戦 11:00 or 13:30

17日(木) 準々決勝 11:00 or 13:30

19日(土) 準決勝 11:00 or 13:30

20日(日) 決勝 13:30

## 走り込みで体力をつけてきた。全国で暴れてきます

監督 名取 篤



関東大会が終わってから約1ヵ月、修正点というよりは原点を大事にして、走り込みを強くしてきました。ワールドカップに影響されたこともあります(笑)。選手たちも関東大会でその大切さを感じたはず。敗れた2試合、技術では負けていなくても、最後まで走りきることが足りなかったかと思います。体力がなくては強い精神力も維持できませんし、ましては暑い時期の連戦になりますから。

Jヴィレッジ行きの1週間ぐらい前は大変暑い時期で、何人が倒れる選手も出てきましたが、そういう中で初めてチームワークで乗り切ったところを見せてもらいました。全国大会がどういう結果になろうとも、チームのまとまり、という点でこれは大きな自信になると思います。

遠征メンバーを選ぶのには毎回迷います。今回も3年生のうち、ケガ人を含めて3人が入りませんでした。苦しいときに一緒にトレーニングしてきましたし、大会に行きたいという気持ちをヒシヒシと感じましたが、私が思うレベルでラインを引きました。しかしこれで終わりじゃないですし、一生懸命やってきた姿は誰もが見ています。3人の悔しさは大会中も伝えていきたいと思っています。

最初のグループリーグは3日間の連戦で、初めて経験することです。そのことも楽しみですし、力のある3チームと当たれますから、まずここでしっかり戦ってほしいと思います。関東大会でもそうでしたが、上を見ると長すぎて疲れてしまいますから、1試合1試合ベストを尽くそうと思います。

この1年、レッズがずっと周りからマークされてきたのは感じています。逆にそれが選手たちをたくましくしてきたと思いますし、全国大会では開き直って、暴れられるでしょう。



暑い時期の練習を乗り切ってきた



[1] GK 原 豊寛

Hara Toyohiro

3年(高島平)  
至近距離からのシュート、一対一に強い。PKにも自信あり



[3] DF 大里康朗

Osato Yasuaki

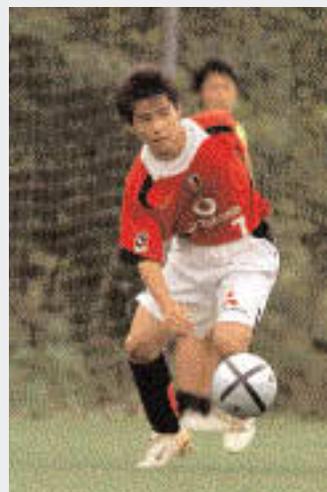
3年(朝霞アズマ)  
ケガを克服して間に合った。一対一やヘディングに強い



[5] DF 加瀬 光

Kase Hikaru

3年(江南南)  
チーム一、声が出せるリーダー。左からのオーバーラップに注目



[7] MF 矢島倫太郎

Yajima Rintaro

2年(東松山新宿)  
右の攻撃的MF。独特のフェイントで相手を抜き去る



[2] DF 森田健介

Morita Kensuke

3年(三郷瑞沼)  
運動量はチーム一。右からの柔らかなパスが持ち味



[4] DF 長谷川 凌

Hasegawa Ryo

3年(戸田笹目東)  
前に強い、パワフルなDF。韓国遠征でも活躍した



[6] MF 利根川良太

Tonogawa Ryota

3年(川口柳崎)  
日本人離れたテクニックとセンスの持ち主。ドリブルはピカー



[8] MF 原口元気

Haraguchi Genki

3年(江南南)  
このドリブルは止められない。特に左の「原口ゾーン」では敵なし

## 第21回日本クラブユース(U-15)選手権大会出場までの歩み

### 7試合無失点で2年連続県大会優勝



県大会で6点ずつをたたき出した原口と森田(54 / 越谷FC戦=レッズランド)

7試合無失点優勝は昨年もなし得なかった快挙(520 / フェスタFC戦=熊谷スポーツ文化公園)



### 埼玉県予選の記録

#### 3次リーグ

・4 / 30 4 - 0 プレジール  
得: 眞本2、森田、宮野

・5 / 4 5 - 0 越谷FC  
得: 原口、眞本、矢島、磯部、OG

・5 / 6 9 - 0 クラブ与野  
得: 矢島5、眞本2、利根川、磯部

#### 決勝トーナメント1回戦

・5 / 13 5 - 0 東松山ベレーニア  
得: 原口2、眞本、利根川、磯部

#### 準々決勝

・5 / 14 7 - 0 東春72  
得: 原口2、利根川2、加瀬2、磯部

#### 準決勝

・5 / 20 2 - 0 フェスタFC  
得: 矢島、磯部

#### 決勝

・5 / 21 1 - 0 クマガヤSC  
得: 原口



[9] **FW 葺本啓太**

**Fukimoto Keita**

3年(さいたま中島)  
得点感覚に優れたストライカー。ヘディング、ミドルも得意



[11] **FW 磯部裕基**

**Isobe Yuki**

2年(さいたま大牧)  
運動量豊富なチームのダイナモ。ゴールに絡むプレーが得意



[13] **MF 渋谷将太**

**Shibuya Syota**

3年(上福岡少年少女)  
常にゴールを目指して走る、左利きの攻撃的MF



[15] **MF 高橋秀行**

**Takahashi Hideyuki**

3年(川口戸塚)  
最後まであきらめない気持ちを持つ頑張り屋



[10] **MF 石沢哲也**

**Ishizawa Tetsuya**

3年(さいたま北浦和)  
広い視野の持ち主。スルーパスもシュートも光るキャプテン



[12] **FW 高瀬優孝**

**Takase Yuko**

3年(柏レイソル)  
左利きのテクニシャン。右から切れ込んだシュートに注目



[14] **MF 池西 希**

**Ikenishi Nozomi**

3年(愛知FC)  
苦しいときにチームを盛り上げる元氣者。頭腦的プレーが光る



[16] **GK 中島聡志**

**Nakajima Satoshi**

2年(さいたま別所)  
飛び出しのうまい、勇気あるGK。いいタイミングで声も出せる

## 関東大会は4位、柏、横浜M追浜に雪辱誓う

6月10日から行われた関東予選大会では、まず予選リーグを3戦全勝で勝ち抜きベスト16に。決勝トーナメント1回戦で三井千葉を下して全国大会出場を



予選リーグ第2戦 前半17分、葺本がヘディングで先制ゴールを決める(6.11/横浜M戦=秩父影森グラウンド)



決勝トーナメント1回戦 後半34分、ゴールを挙げた高瀬を池西が祝福(7.1/三井千葉戦=草津本白根グラウンド)

決め、2回戦も勝ち進んだ。しかし準決勝では柏レイソルU-15に惜敗し、翌日の3位決定戦でも横浜M追浜に延長の末敗れ、4位に終わった。選手たちは全国大会で両チームに雪辱することを誓っている。

### 関東予選の記録

#### 予選リーグ

- 6/10 4-1 ヴィヴァイオ船橋  
得: 矢島、葺本、原口、利根川
- 6/11 5-2 横浜M  
得: 葺本3、矢島、原口
- 6/17 2-0 レイソル青梅  
得: 矢島、利根川

#### 決勝トーナメント1回戦

- 7/1 4-0 三井千葉 SC  
得: 利根川、原口、高瀬2

#### 準々決勝

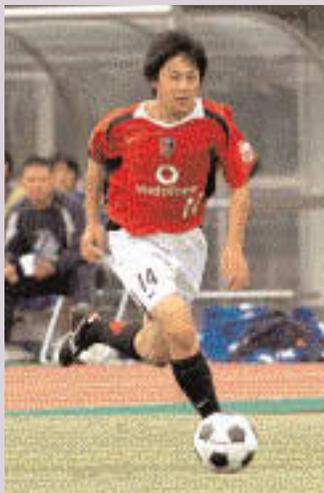
- 7/2 3-1 前橋工コー  
得: 池西希、高瀬優孝、矢島倫太郎

#### 準決勝

- 7/8 2-3 柏レイソルU-15  
得: 利根川、磯部

#### 3位決定戦

- 7/9 2-3 横浜M追浜  
得: 岡本、池西



[17] DF 山崎大成

**Yamazaki Taisei**

3年 (柏レイソル)  
FWからDFまでこなせるユーティリ  
ティープレーヤー



[20] MF 若井祥吾

**Wakai Syogo**

2年 (川口戸塚)  
ドリブル大好き。キープに優れ、強  
い闘争心を持つ



[22] GK 小笠原正人

**Ogasawara Masato**

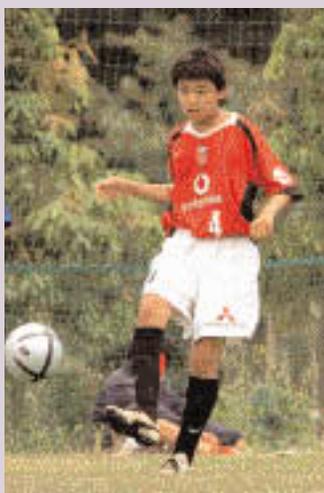
2年 (さいたま駒場)  
ポジショニングとキャッチングの良さ  
が光る



[24] DF 西山航平

**Nishiyama Kohei**

1年 (さいたま常盤)  
スピーディーなDF。ポジショニング  
も良い



[18] MF 岡本拓也

**Okamoto Takuya**

2年 (さいたま道祖土)  
一対一に強く、カバリングも良い。  
ミドルシュートも見もの



[21] FW 町山阿記

**Machiyama Aki**

2年 (所沢柳瀬)  
チームのスピードを持つ長身FW。  
途中出場で流れを変える



「3年生でメンバーに選ばれなかった選手もいるので、その人たちの悔し  
さも忘れずにレッズの代表として頑張りたいと思います。このところ走  
りのメニューが多くて、疲労もたまってきていますが、それも良い方向  
に行っていると思います。全国大会を楽しみにしています」

(主将・石沢哲也=8月7日、レッズランドで)

## 予選リーグの対戦相手～まず3試合を全力で

予選リーグは3日間の連戦。コンディション  
の維持と、チーム全員による戦いがポイントに  
なる。どのチームも地区予選を好成績で勝ち上  
がってきているので、大きな力の差はないはず。  
初戦から強い気持ちで臨み、全力で3試合を戦  
うことだ(写真は昨年の全国大会から)。



### VS 徳島ヴォルティス 四国地区・1位

Jリーグ2部、徳島ヴォルティスの下部組織。  
小学生のジュニアチーム時代から所属している  
選手もいる。四国大会は抜群の成績で優勝した。

#### 地区大会

予選リーグ	3戦全勝(無失点)
準々決勝	8 - 0 Centrale
準決勝	4 - 2 愛媛FC
決勝	6 - 0 ブルミエール徳島SC

### VS 名古屋グランパス 東海地区・4位

Jリーグ1部、名古屋グランパスエイトの下部組  
織。第19回大会で3位の実績もある。

#### 地区大会

予選リーグ	3勝1分け(1位)
準々決勝	1 - 1(PK) F.C.VERDURE
準決勝	1 - 2 ジュビロ浜松
3位決定戦	2 - 3 ジュビロ沼津

### VS 高田FC 関西地区・3位

関西社会人リーグに属するトップチームから、レ  
ディース、小学生チームもある、30年の歴史を持  
つ奈良県のクラブ。ジュニアユースは92年に設立  
され、本大会は3年ぶり5回目の出場。

#### 地区大会

1回戦	5 - 0 兵庫FC
2回戦	3 - 0 フレスカ神戸
準々決勝	1 - 0 京都FC長岡京
準決勝	2 - 2(PK) セレッソ大阪 西
3位決定戦	4 - 1 ガンバ大阪 堺